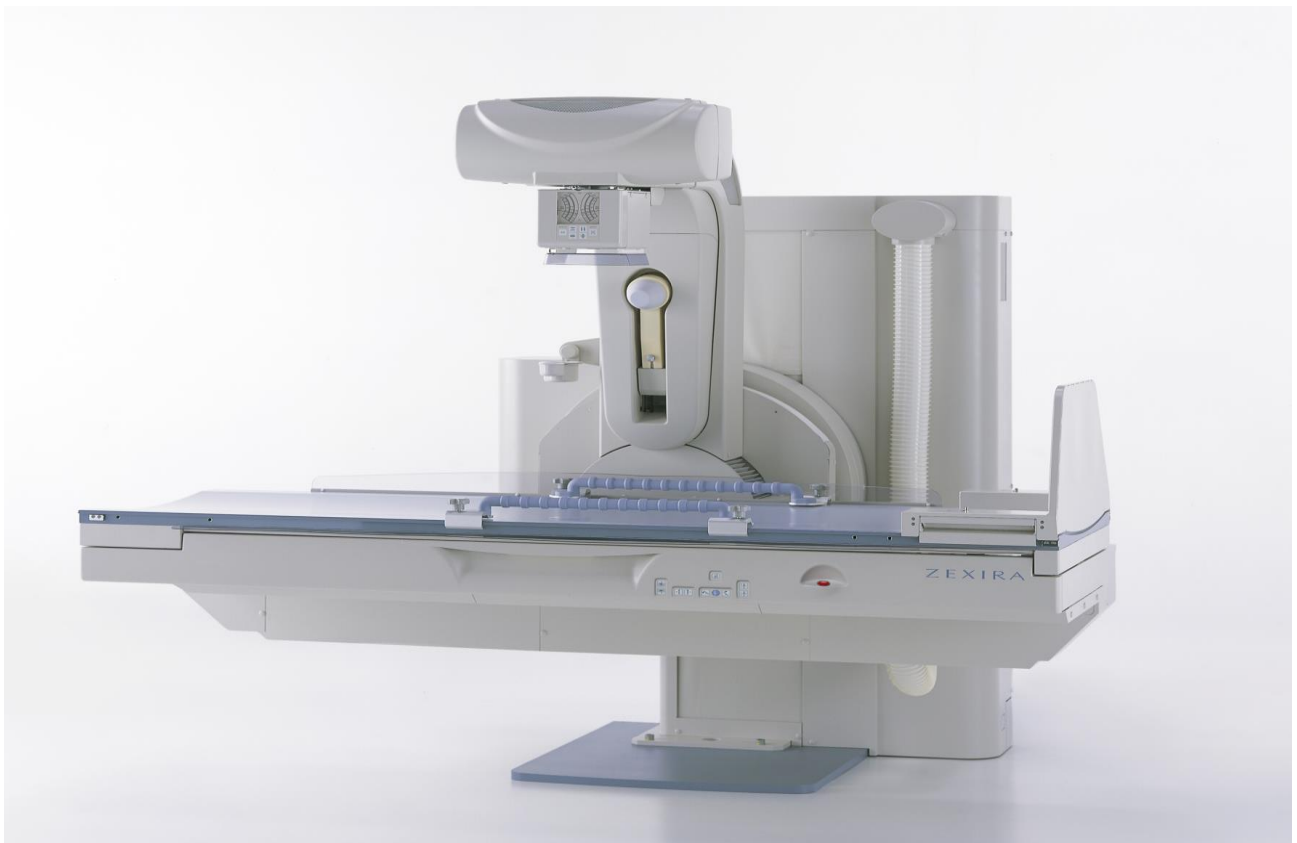


最新式のデジタルX線テレビ 装置に更新しました。

- 動画対応間接変換方式のFPD（平面検出器）を搭載したシステムにより、大容量デジタルデータを瞬時に画像処理し、診断目的部位に応じた最適画像をリアルタイムに表示します。
- きめ細やかな寝台の動きに加え、ラウンドシェイプ天板の凹面形状により、体位変換による苦痛をやわらげるよう配慮された装置となりました。



キャノンメディカルシステムズ社製 デジタルX線テレビシステム